

# 「留学先で友好の輪を」

## 八学大など 支援第1号 4人抱負

八戸

八戸学院大学・同短期大学など、学校法人光星学院の4校で本年度から始まった留学支援制度を活用する



大谷学長(右)にあいさつする学生たち

第1号となる学生4人がこのほど、大谷真樹同大学学長の元を訪れ、海外での研修に向けた抱負を語った。2人ずつそれぞれが米

国、カナダに8月から9月にかけて4週間滞在し、現地の語学学校に通う。西村璃那さん(大学3年)は「語学力を向上させて、いろいろな国の人と友好の輪を広げたい」と話した。磯島裕樹さん(同2年)、佐藤美咲さん(短大1年)、志民舞泉さん(同2年)もそれぞれ目標を語った。大谷学長は「帰国したら、経験をほかの学生たちにも伝えて」と呼び掛けた。

4人は学内の面接などを経て選抜され、同法人から留学費用の一部助成を受けた。4校は各国で語学学校を展開する都内の企業と連携協定を締結。事務負担を軽減し、学生・生徒が留学しやすい環境の整備を進めている。

(新村菜穂)